

学長挨拶 Message from the President



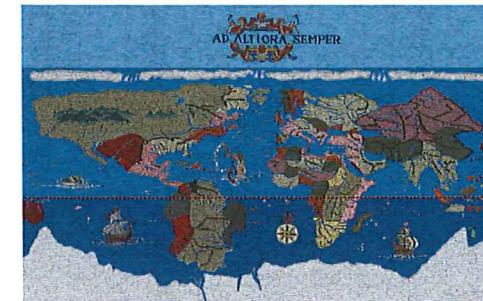
学長 President 指 昭博 Akihiro SASHI

現代は情報化社会といわれ、様々なツールを使って情報を得ることは容易になっています。しかし、手にした情報も、背景となる事情がわからないと、単なる文字の羅列にしか見えないでしょう。世界を構成する様々な要素は、複雑に絡り合い、刻々と変化しています。変化に遅れないためにも、もしくは、その変化をより大きな視野で捉えて理解するためにも、また、いったん立ち止まって、そうした流れに抗して批判的な立場を構築するにしても、情報を無批判に受け入れてしまうのではなく、的確に読み解くことが必要です。情報化社会で生きるために、それなりの修練が求められるのです。

しかし、そうした十分な能力を身につけるには、大学4年間の勉学では間に合わないことが多いです。異文化理解に欠かせない語学の力や世界を見る目、時代を感じる感性をさらに磨くことが必要なのです。

自分をさらにもう一步前に進め、もう一段上に引き上げる。そのためには色々な手段があります。大学院での勉学も、そういった手段のひとつとして、大いに役に立つでしょう。入口は皆さんに開かれています。年齢も関係ありません。自らの研究を深めるために、また、高度な技能を身につけて社会に出るために、本学の門をくぐってください。

(表紙について)



神戸市外国语大学学術情報センター壁面モザイク
"AD ALTIORA SEMPER" 一常により高きを求めて

研究科長挨拶 Message from the Dean

研究科長 Dean 竹越 孝 Takashi TAKEKOSHI

大学院での学びは学部時代のそれとは様々な点で異なるところがありますが、一番大きな違いは、学部の時は受け身でもよかったのに対して、大学院ではより主体的な取り組みが必要とされるということです。自分でテーマを決めて、自分でそれを調べ、自分で考えをまとめる、という一連の作業が「研究」であり、大学院での学びは研究活動そのものだと言えます。

研究活動の成果を公表する時に求められるのは、オリジナリティ(独自性)とプライオリティ(先取性)です。つまり、まだ誰もそのことをやっていない、まだ誰もそのことを知らない、まだ誰もそのことを言っていない、という内容が一つでもなければ、研究成果としては認められません。

まだ誰もやっていい作業、まだ誰も知らない事実、まだ誰も言っていない考え方を蓄積することによって、人類の文明は発展してきました。それは、知識という名の石を積み上げるような行為と言えるでしょう。古今東西の先人が長い時間をかけて築いてきた知識の山に、どんなに小さいものであれ、自らの力でさらに一つ石を積み上げる、これほど面白く、心躍る営みはありません。

私たち教員は、自らがこれまで行ってきた研究を糧に、皆さんの大学院での学びをサポートします。私たちとともに、神戸市外国语大学大学院で知識の石を積み上げる作業に取り組んでみませんか。



目次 Contents

- 01** 学長 挨拶 Message from the President
研究科長 挨拶 Message from the Dean
- 03** 大学院教育における理念
Educational Philosophy
大学院教育目標
Educational Objectives
大学院アドミッションポリシー
Admission Policy
大学院学位論文審査基準
Thesis / Dissertation Examination Criteria
- 04** 沿革 History
組織図 Organization Diagram
- 05** 修士課程 Master's Program
06 概要 Program Outline
07 学位授与方針 Diploma Policy
09 英語学専攻 English Studies
13 ロシア語学専攻 Russian Studies
15 中国語学専攻 Chinese Studies
17 イスパニア語学専攻 Spanish Studies
19 国際関係学専攻 International Relations
23 日本アジア言語文化専攻
Japanese and Asian Languages and Cultures
- 25** 英語教育学専攻
English Language Education and Research
- 27** 博士課程 Doctoral Program
27 概要 Program Outline
28 学位授与方針 Diploma Policy
神戸市外国语大学学術情報リポジトリ
Repository of Kobe City University of Foreign Studies
29 博士課程研究支援 Research Support
30 文化交流専攻
Cross-Cultural Interaction
- 33** 研究生・研修員
Research Students and Graduate Trainees
- 34** 入学金・授業料
Fees
- 35** 奨学金
Scholarships
- 36** 入学試験 Admission Examination
36 2019年度入試日程
Admission Exam Schedule for 2019
- 37** 修士課程 入試内容
Master's Program Examination Contents
修士課程 社会人特別選抜
Special selection for working people
博士課程 入試内容
Doctoral Program Examination Contents
- 38** 長期履修学生制度
Registration Period Extension System
施設案内 Facilities